

## 全国大会発表要項について

### 1. 共通論題について

- (1) 共通論題は企画された特定のテーマに関して2~4名程度のパネリストもしくは報告者による報告と対話で構成するものです。時間は原則2時間です。原則として2時間の使い方は自由ですが、最後に討論の時間を十分取るよう配慮してください。
- (2) 発表言語及び応募書類は原則として日本語とします。なお、報告の一部が英語でなされるケースも認めます。英語による報告の場合は、その旨を記載してください。英語の場合、通訳等の準備は必要ありません。
- (3) 前回までの全国大会と同一あるいは同様テーマで発表する場合は、既発表の内容との違いを明確にした上でご応募ください。同一あるいは同様のテーマが連続する場合や他学会で既発表の報告については、常任理事会で協議します。
- (4) 同一の人物が複数の共通論題に登壇することはできません。
- (5) 応募は、A4で横書き一枚の企画書（ワード版：本文の文字ポイント10.5、40字X30行。共通論題テーマ、司会者名と所属・職階あるいは肩書、報告者名と所属・職階あるいは肩書・報告タイトル、時間配分を記載。企画書の最後に申込み代表者の氏名・現職・連絡先電話・メールを記載）を、前年度12月末日（必着）までに大会実行委員会事務局宛てにメールに添付し提出するものとします。
- (6) 企画書の受領の連絡が申込みより2週間程度たってもない場合は、大会実行委員会事務局宛てにお問い合わせください。また、企画書の内容について、大会実行委員会事務局から連絡をすることがあります。
- (7) 申込み代表者（および司会者）は、申込み時点の年度会費を納入している学会会員に限りませんが、報告者のなかに学会会員以外（ただし、大会参加費納入のこと）を含めることができます。申込み代表者（および司会者）が学会員でない場合は、申込み時までに学会事務局宛てに会員登録を行うことにより資格を得ることとします。
- (8) 全国大会は2日間にわたって開催されます。発表日時は原則として選ぶことはできません。共通論題発表の採択を受けた場合、発表を取りやめることはできませんので、承知の上で応募してください。
- (9) 共通論題発表の採択通知は、翌年1月末日までに行います。採択通知を受けた場合、3月末日までに企画書の最終案（発表概要）を大会実行委員会事務局に提出してください。発表概要は大会要旨集に掲載します。A4で横書き一枚（ワード版。本文の文字ポイント10.5、40字X30行。共通論題テーマ、司会者名と所属、報告者名・所属・報告タイトル、時間配分を記載）。なお、申込み時に記載した連

絡用の情報（企画案の最後に申込み代表者の氏名・現職・連絡先電話・メールを記載）については削除してください。また、何らかの事情で報告者の一部を変更せざるをえない場合は、大会実行委員会事務局に事前相談をしてください。発表概要はいただいたままの状態に掲載しますので、間違い等のないようご注意ください。

- (10) 期日までに上記（9）の提出がない場合、大会要旨集には申し込み時の企画書を掲載しますので、ご了承ください。
- (11) 発表の配付資料については、大会実行委員会事務局からの案内に従って、各自でコピーをご持参ください。発表時の機器についても、大会実行委員会事務局からの案内に従ってください。

## 2. 自由論題について

- (1) 発表できる演題数は一人1演題に限ります。ただし、共通論題と自由論題で2演題になることは構いません。
- (2) 自由論題は原則として個人研究発表ですが、内容により複数の発表者による発表も可とします。いずれも発表時間は質疑応答も含めて30分とします。質疑応答の時間が十分とれるよう、発表時間を20分以内とします。
- (3) 発表言語及び応募書類は原則として日本語あるいは英語とします。なお、それ以外の言語で発表する場合は、発表時間内で日本語通訳を用意してください。
- (4) 他学会で既発表の報告については発表することはできません。
- (5) 応募は、A4で横書き一枚の発表要旨（ワード版：本文の文字ポイント10.5、40字X30行。発表タイトル、氏名・現職（大学教職員・有識者・企業や団体・研究所等の場合は所属と職階あるいは肩書、大学院生・学生の場合は在籍課程などを明記）、キーワード（3～5語）、発表要旨。連絡のため、最後に連絡先電話とメールアドレスを記載）を、大会開催前年度の3月20日（必着）（2017年第16回全国大会は3月末（必着）となります）までに大会実行委員会事務局宛てにメールに添付し提出するものとします。
- (6) 応募書類の受領の連絡が申込みより2週間程度たってもない場合は、大会実行委員会事務局宛てにお問い合わせください。また、発表の内容について、大会実行委員会事務局から連絡をすることがあります。
- (7) 応募は日本国際文化学会の会員で、応募時の年度会費を納入している者に限りません。ただし、応募時に学会会員でない場合は、申込みと同時に学会事務局宛てに会員登録を行うことにより資格を得るものとします。
- (8) 全国大会は2日間にわたって開催されます。発表日時は原則として選ぶことはできません。自由論題発表の採択を受けた場合、発表を取りやめることはできませんので、承知の上で応募してください。

- (9) 自由論題発表の採択通知は4月中旬までに行います。採択通知後、発表要旨に修正がある場合は、指定された期日までに再提出してください。再提出の場合、応募時に記載した連絡用の情報（連絡先電話とメールアドレス）は削除してください。記載期日までに提出がなされない場合、また修正等がない旨の連絡を受けた場合は、上記の連絡先情報を削除した上で、申し込み時の書類のままで大会要旨集に掲載します。いずれの場合も、大会要旨集に掲載されることを踏まえて、間違い等のないようご注意ください。
- (10) 発表の配付資料については、大会実行委員会事務局からの案内に従って、各自でコピーをご持参ください。発表時の機器についても、大会実行委員会事務局からの案内に従ってください。

### 3. 研究倫理について

共通論題及び自由論題で発表する研究については、各大学の研究倫理規定等をふまえて応募してください。